

所蔵資料紹介 (横井家文書)

# 阿波の引き札

ふだ

平成4年8月25日(火)  
平成4年10月25日(日)



徳島市かじや町 梅田商店 <各国塗器御婚礼道具…>

もんじょかん  
徳島県立文書館





3. 中島浦村（那賀川町） 大西商店 〈石蠟燭製造炭薪煙草諸油…〉



4. 新野馬場（阿南市） 豊田商店 〈米・荒物商〉



## 阿波の引き札

引き札は、江戸時代、商業の発達とともに出現しました。初期のものとして、天和三年（一六八三）江戸日本橋の三井越後屋の開店案内の「現金安売り掛け値なし」の引き札が有名であります。

引き札は、太平洋戦争による経済の統制化で宣伝の必要がなくなる時代まで、宣伝の主要な手段として普及してまいりました。

商店の引き札は、その時々の一時的な性格のものですが、印刷技術が未発達で、絵画などが簡単に手に入らなかった時代には、庶民の家の飾りとして親しまれました。商店でもこのことを意識し、毎年新しく意匠をこらして発行していたようであります。この点では現在のカレンダーの図柄と同じような性格を持ってまいりました。

また、紙の貴重な時代でもあり、ふすまの破れの繕いに貼られたりする実用性も兼ねてまいりました。

内容の伝達に重点を置く現在のチラシと相違するのは、絵画の色彩や図柄に工夫がされている点であります。引き札には、一年間あるいは数年間「お得意さん」に絵を楽しんでもらい、お店まで足を運んでもらおうとする意図がよく表れています。

展示資料は、明治時代から昭和初年にかけてのものと思われませんが、図柄からも当時の時代を反映する貴重な歴史資料といえます。

現在の新聞に折り込まれたチラシなども、数十年後には「平成」という時代を伝える貴重な資料となるでしょう。

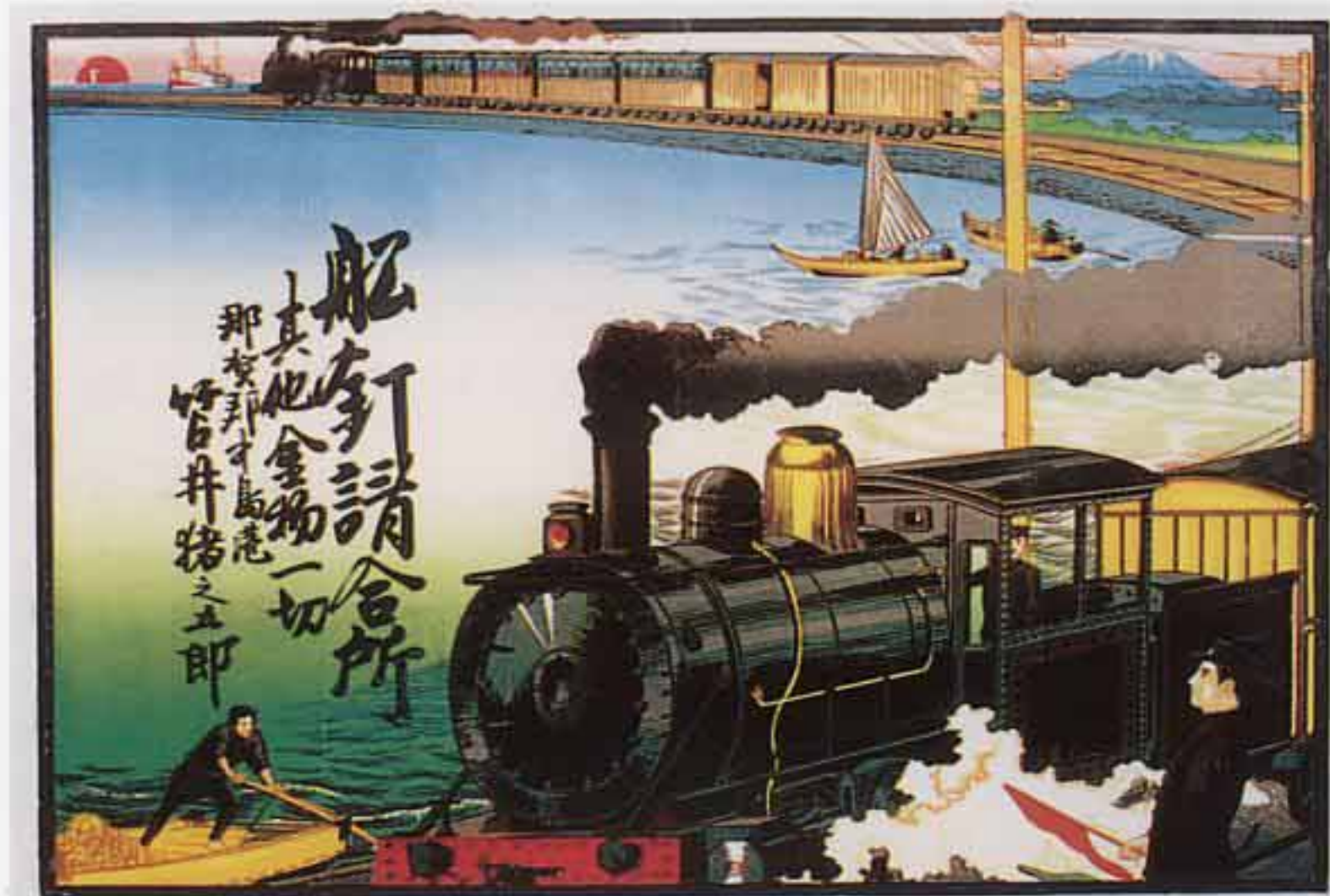
今回の展示資料は、那賀川町中島で製材業を手広く経営していた横井家文書の一部であり、保存されていた引き札は、同家の幅広い経済活動を反映して、徳島県内にとどまらず大阪・神戸と広い地域にわたっております。展示に当たり資料を提供していただいたことに対して厚くお礼を申し上げます。

### 2. 富岡（阿南市） 平惣 〈諸紙・文具商〉





8. 桑野村(阿南市) 岩川作蔵  
 〈呉服・洋反物・婚礼物類…〉



9. 中島港(那賀川町)  
 菅井猪之五郎  
 〈船釘請合所・その他金物〉

10. 中島堤下(那賀川町)  
 富本清吉 〈呉服唐反物商〉





5. 平島村中島港 (那賀川町)  
前川萬商店 〈藥品・洋酒・  
化粧品卸小売り…〉



6. 中島港 (那賀川町)  
湯浅商店 〈木材・荒物商〉



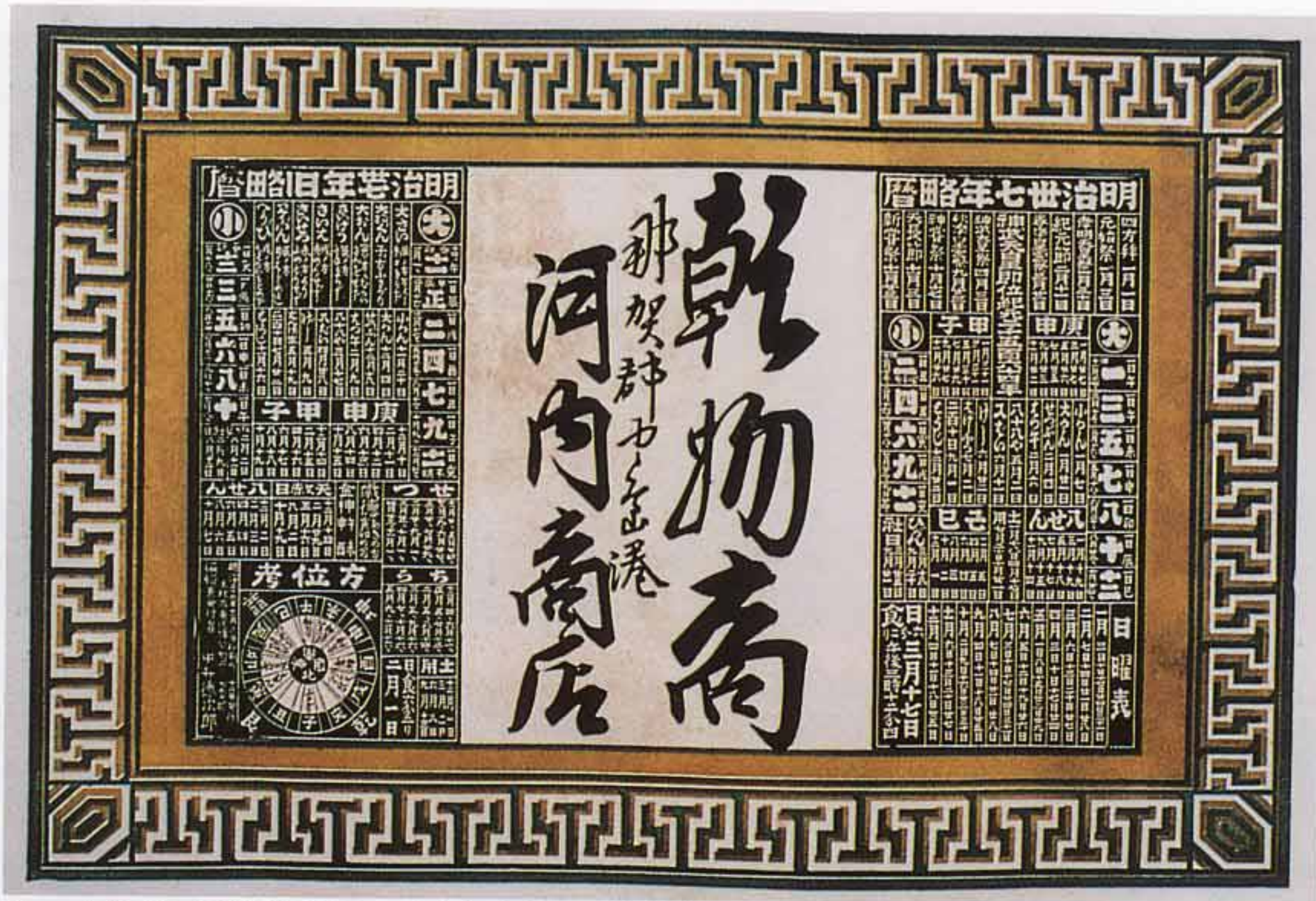
7. 中島港 (那賀川町)  
正司市助 〈煙草製造販売…〉











11. 中島港（那賀川町） 河内商店 〈乾物商〉



12. 中島港（那賀川町） 大黒商店 〈萬荒物・小間物・太物…〉



15. 徳島市東新町  
 廣田利三郎  
 〈呉服・婚礼物商〉



## 展示資料目録

住 所	商 売	商 号	大 き さ (cm)
徳 島 市	塗器・婚礼道具	梅田商店	37.6×26.1
富 岡	諸紙・文具商	平惣	25.6×37.4
中島浦村	石蠟燭製造	大西商店	25.6×37.3
新野馬場	米・荒物商	豊田商店	37.5×51.4
平 島 村	薬品 洋酒	前川萬商店	26.4×37.2
中 島 港	木材・荒物商	湯浅商店	25.6×37.1
中 島 港	煙草	正司市助	37.4×51.7
桑 野 村	呉服・洋反物	岩川作藏	26.3×37.1
中 島 港	船釘・金物	苦井猪之五郎	38.0×51.3
中島堤下	呉服唐反物商	冨本清吉	26.1×37.4
中 島 港	乾物商	河内商店	26.2×36.7
中 島 港	萬荒物	大黒商店	25.6×37.3
中島新町	酒類・八百物	阪東伊平	37.2×51.6
大坂堀江	中島炭販売	橋本利助	25.8×37.2
徳 島 市	呉服・婚礼物商	廣田利三郎	32.7×47.9

所蔵資料紹介 (横井家文書)

阿波の引き札

発 行 平成4年8月25日

編集・発行 徳島県立文書館 〒770 徳島市八万町向寺山 TEL0886-68-3700

印刷 所 (株)芳川堂印刷所 〒770 徳島市中通町1丁目 TEL0886-22-4915